

令和3年度クリーニング師試験 学科試験問題

試験日 令和3年12月1日(水)
科目 衛生法規に関する知識
公衆衛生に関する知識
洗たく物の処理に関する知識

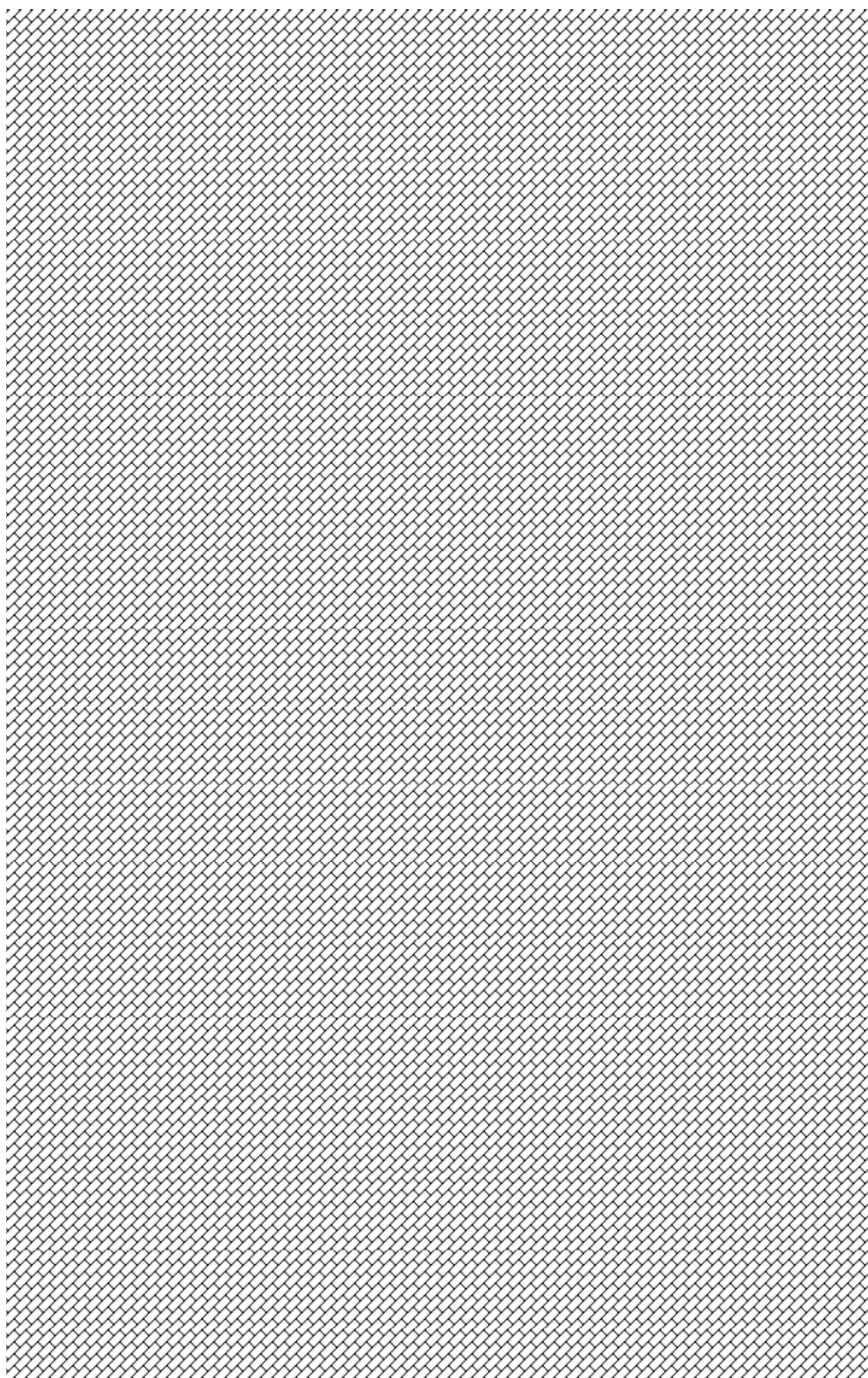
注意事項

- 1 試験開始の指示があるまで問題用紙を開けてはいけません。
- 2 試験時間は60分です。試験開始後30分までは途中退室できません。
- 3 問題は全60問で、17ページまであります。印刷不明瞭や乱丁・落丁がある場合には申し出てください。
- 4 受験番号・氏名を解答用紙に記入してください。
- 5 問題の内容に関する質問には一切お答えできません。
- 6 体調不良等の場合はその場で挙手し、係員の指示に従ってください。
- 7 不正行為およびそれに類する行為を発見した場合は、受験を中止し、退場を命ずることがありますので御注意ください。

合格発表について

令和3年12月24日(金)午前9時に県庁前掲示板、各合同庁舎(大津合同庁舎および木之本合同庁舎を除く。)の行政情報コーナー、各保健所および大津市保健所の掲示板、滋賀県ホームページに合格者の受験番号を掲示・掲載します。また、合格者には合格通知書を送付します。

滋 賀 県



衛生法規に関する知識

[配点：1問5点×20問＝100点]

問1 次の文章は、クリーニング業法第1条の目的に関する条文である。文中の()に当てはまる語句として正しいものを下の語群から1つ選び、その記号を解答用紙に記入しなさい。

「この法律は、クリーニング業に対して、公衆衛生等の見地から必要な指導及び取締りを行い、もつてその経営を公共の福祉に適合させるとともに、(問1)を図ることを目的とする。」

【語群】

- | | |
|---|------------|
| ア | 利用者の利益の擁護 |
| イ | 営業者の利益の擁護 |
| ウ | クリーニング業の振興 |

問2～問4 クリーニング業法第2条で規定する定義に関する次の記述について、正しいものには○を、誤っているものには×をそれぞれ解答用紙に記入しなさい。

問2 「クリーニング師」とは、条例に規定する免許を受けた者をいう。

問3 「クリーニング業」とは、溶剤または洗剤を使用して、衣類その他の繊維製品または皮革製品を原型のまま洗たくする営業をいう。

問4 「営業者」とは、クリーニング業を営む者をいい、洗たくをしないで、洗たく物の受取および引渡しのみを営業とする者は含まれない。

問5 クリーニング業法に規定する営業者が講じなければならない衛生措置等に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 クリーニング所以外において、営業として洗たく物の処理を行い、または行わせてはならない。
- 2 洗たく物をその素材に応じ区分して処理しなければならない。
- 3 洗たく物の洗たくをするクリーニング所に、業務用の機械として、洗たく機および乾燥機をそれぞれ少なくとも1台以上備えなければならない。

問6 クリーニング業法に規定する利用者に対する説明義務等に関する次の記述のうち、誤っているものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 営業者は、洗たく物の受取および引渡しをしようとするときは、あらかじめ、利用者に対し、洗たく物の処理方法等について説明するよう努めなければならない。
- 2 クリーニング所においては、苦情の申出先となるクリーニング所の名称、所在地および電話番号を店頭に掲示しておくとともに、洗たく物の受取および引渡しをしようとする際に、当該掲示事項を記載した書面を配布しなければならない。
- 3 無店舗取次店においては、苦情の申出先となるクリーニング所の名称、所在地および電話番号を記載した書面を配布するか、口頭で通知しなければならない。

問7 クリーニング業法に規定するクリーニング師の設置に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 洗たく物の受取および引渡しのみを行うクリーニング所においては、クリーニング師を置かなくてもよい。
- 2 営業者がクリーニング師である時は、営業者以外にクリーニング師を置かななければならない。
- 3 営業者は、クリーニング所ごとに業務従事者5人につき1人の割合でクリーニング師を置かななければならない。

問8 クリーニング業法施行規則に規定するクリーニング所を開設しようとするときの届出事項として誤っているものを1つ選び、記号で答えなさい。

- 1 クリーニング所開設の予定年月日
- 2 クリーニング所の営業時間
- 3 クリーニング所の従事者数

問9 クリーニング業法施行規則に規定する消毒を要する洗たく物として正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

ただし、洗たく物は伝染性の疾病にかかっている者が使用した物として引き渡されたものおよび伝染性の疾病にかかっている者に接した者が使用した物で伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのあるものとして引き渡されたものではないとする。

- 1 大量の汗が付着したユニフォーム
- 2 旅館で寝具として使用された枕カバー
- 3 公衆浴場で入浴客が使用したタオル

問10～問12 次の文章は、クリーニング業法および同法施行規則に規定するクリーニング所の業務従事者に対する講習に関する記述である。文中の（ ）に当てはまる語句として正しいものを下の語群からそれぞれ1つ選び、その記号を解答用紙に記入しなさい。

営業者は、クリーニング所の開設の日から（問10）以内に、当該クリーニング所のクリーニング業務に関する（問11）を行う者として、その従事者の中からその従事者の数に5分の1を乗じて得た数の者を選び、その者に対し都道府県知事が指定した講習を受けさせなければならない。

それ以後は（問12）を超えない期間ごとに、同様の方法で選んだ者に対し講習を受けさせなければならない。

【語群】

ア	6月	イ	1年	ウ	2年	エ	3年
オ	5年	カ	衛生管理	キ	安全管理		

問13～問15 クリーニング業法および同法施行規則に定めるクリーニング師免許に関する次の記述について、正しいものには○を、誤っているものには×をそれぞれ解答用紙に記入しなさい。

問13 クリーニング師の免許証を紛失したときは、その旨を書き、1月以内に免許を与えた都道府県知事に再交付の申請をしなければならない。

問14 クリーニング師は、その住所または氏名を変更したときは、10日以内に、免許証の訂正の申請をしなければならない。

問15 クリーニング師免許証の再交付を申請した後、失った免許証を発見したときは、1月以内に免許を与えた都道府県知事に提出しなければならない。

問16～問18 次の文章は、クリーニング業法第9条の業務従事者の業務停止に関する条文である。文中の（ ）に当てはまる語句として正しいものを下の語群からそれぞれ1つ選び、その記号を解答用紙に記入しなさい。

「(問16) は、営業者又はその使用人で、洗濯物の処理又は受取及び引渡しの業務に従事するものが(問17) の疾病にかかり、その就業が公衆衛生上不相当と認めるときは、(問18) その業務を停止することができる。」

【語群】

ア 都道府県知事	イ 厚生労働大臣
ウ 流行性	エ 伝染性
オ 期間を定めて	カ 完治するまでの間

問19 クリーニング業法に規定する立入検査に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 立入検査では、クリーニング所の検査はできるが、業務用の車両については検査することはできない。
- 2 立入検査では、クリーニング所における衛生措置についてだけでなく、クリーニング師の設置状況についても検査することができる。
- 3 立入検査を行う権限を有している者を「経営指導員」という。

問20 クリーニング業法に規定する地位の承継に関する次の記述について、正しいもの一つを選びその番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 営業者が法人の場合には、法人の合併があったときのみ、地位を承継することが認められ、分割による承継は認められない。
- 2 営業者が個人の場合には、相続による地位の承継は認められず、営業者が変わる場合は新たに開設を届け出て検査確認を受けなければならない。
- 3 営業者の地位を承継した者は、遅滞なく、その事実を証する書面を添えて、その旨を都道府県知事に届け出なければならない。

公衆衛生に関する知識

[配点：1問5点×20問＝100点]

問21～問23 次の文章は、WHO憲章の健康に関する定義に関する記述である。文中の()に当てはまる語句として正しいものを下の語群からそれぞれ1つ選び、その記号を解答用紙に記入しなさい。

健康とは、肉体的、(問21)的及び社会的に完全によい状態にあることであり、単に疾病又は(問22)でないということではない。及び限り最高の健康水準を享受することは、人種、宗教、政治的信条、(問23)状態のいかんを問わず、すべての人間の基本的権利である。

【語群】

ア 経済	イ 精神	ウ 家庭
エ 貧困	オ 虚弱	カ 年齢

問24 次の事項のうち、地域保健法第6条に規定する保健所が行う業務として誤っているものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 出生届および死亡届に関する業務
- 2 母性、乳幼児、老人の保健に関する業務
- 3 人口動態統計その他地域保健に係る統計に関する業務

問25 「ダニ媒介感染症（病原体を保有するダニに咬まれることにより起こる感染症）」に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その記号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 デング熱はダニ媒介感染症の1つである。
- 2 重症熱性血小板減少症候群（SFTHS）の患者は日本では報告されていない。
- 3 マダニは人以外にもシカ、イノシシなどの野生動物の他、ネコやイヌなども吸血する。

問26 厚生労働省が定めた「クリーニング所における衛生管理要領」に規定する指定洗たく物の一般的な消毒方法として正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 熱湯による消毒は、80℃以上の熱湯に5分間以上浸すこと。
- 2 蒸気による消毒は、蒸気がま等を使用し、100℃以上の湿熱に5分間以上触れさせること。
- 3 界面活性剤による消毒は、逆性せっけん液、両性界面活性剤等の殺菌効果のある界面活性剤を使用し、その適正希釈水溶液中に30℃以上で30分以上浸すこと。

問27 セレウス菌に関する次の記述について、誤っているものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 クリーニング施設が関わる感染症として、病院リネンを介したセレウス菌の集団感染事例がある。
- 2 セレウス菌は土壌や河川水などの環境中に広く存在するが、食中毒の原因菌となることはない。
- 3 セレウス菌が形成する芽胞は熱や消毒用アルコールにも抵抗性がある。

問28 ノロウイルスに関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 ノロウイルスによる感染性胃腸炎は、患者のふん便やおう吐物を処理した人の手を介して感染することがある。
- 2 ノロウイルスに感染していても、症状がない人は、病原体の増殖が抑えられているため、他人に感染症をうつす可能性はない。
- 3 ノロウイルスによる吐物が付着した洗たく物の消毒には75℃以上1分間以上の熱水洗たくが適している。

問29～問31 感染症に関する次の記述について、正しいものには○を、誤っているものには×をそれぞれ解答用紙に記入しなさい。

問29 病原体を物理的または化学的方法により死滅させ、あるいは感染量に達しない程度まで大幅に減少させることを消毒という。

問30 インフルエンザの主な感染経路は、ウイルスに感染した人が調理中に手指を介して汚染した食品を食べることによる経口感染である。

問31 感染症予防の3原則とは、感染源の排除、感染経路の遮断および宿主の抵抗力の向上である。

問32 次の公害病とその主な原因物質の組合せのうち、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- | | | |
|---|------------|------------|
| 1 | 病名：四日市ぜんそく | 原因物質：硫黄酸化物 |
| 2 | 病名：水俣病 | 原因物質：カドミウム |
| 3 | 病名：イタイイタイ病 | 原因物質：有機水銀 |

問33 次の建築基準法に規定される用途地域のうち、引火性溶剤を用いてドライクリーニングを営む工場を建築できない地域を1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 工業地域
- 2 準工業地域
- 3 商業地域

問34～問36 次の文章は、標準営業約款制度に関する記述である。文中の()に当てはまる語句として正しいものを下の語群からそれぞれ1つ選び、その記号を解答用紙に記入しなさい。

- 標準営業約款とは、(問34)が、(問35)の認可を受けて、営業方法や取引条件に関し定めた約款である。
- 標準営業約款登録店である旨を表示するSマークは、Standard (安心)、Sanitation (清潔)、(問36)の頭文字をとったものである。

【語群】

ア	全国生活衛生営業指導センター	イ	厚生労働大臣
ウ	都道府県生活衛生営業指導センター	エ	都道府県知事
オ	Safety (安全)	カ	Service (サービス)

問37～問39 クリーニング所にかかる環境保全関係法規等に関する次の記述で、正しいものには○を、誤っているものには×をそれぞれ解答用紙に記入しなさい。

- 問37 テトラクロロエチレン等を使用していた施設においてその使用を廃止した場合は、土壌汚染対策法に基づき、汚染の有無について調査を行い、都道府県知事に報告する義務がある。
- 問38 クリーニング所で使用された石油系溶剤を含む廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律で規定する特別管理産業廃棄物に該当しない。
- 問39 クリーニング所における「洗濯業の用に供する洗浄施設」は、水質汚濁防止法に規定する特定施設として都道府県知事に届出する義務がある。

問40 省資源化対策に関する次の組合せのうち、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

〈省資源化対策〉 〈事例〉

- 1 リユース —— ペットボトルチップを原料としたハンガーの製品化
- 2 リサイクル —— ドライクリーニング溶剤をフィルターや蒸留で清浄化
- 3 リデュース —— マイバッグ利用によるレジ袋の削減の推進

洗たく物の処理に関する知識

[配点：1問5点×20問＝100点]

問4 1～問4 3 シミ・汚れに関する次の記述について、正しいものには○を、誤っているものには×をそれぞれ解答用紙に記入しなさい。

問4 1 油性のシミは、一般に生地が透けて見え、手ざわりが柔らかい。

問4 2 汗、尿、たんぱく質は油性の汚れである。

問4 3 シミ抜きは、まず油性、次に水溶性、不溶性の順に処理するのが基本である。

問4 4 芯地に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 芯地は接着の有無により非接着芯地と接着芯地に分類され、接着芯地をフラシ芯地ともいう。
- 2 不織布芯地は強度が大きく、ドレープ性がある。
- 3 縫製工程で表地に一時的に接着する仮接着芯地では、クリーニングで剥離することがあるため注意が必要である。

問4 5 繊維加工に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 エンボス加工とは、織物を凹凸のついた過熱ローラーと、紙や綿のローラーの間に通して、凹凸のある模様を付ける加工である。
- 2 シルケット加工とは洗浄機の運転による揉み作用でジーンズやカジュアルウェアなどに着古し感を与えるための加工である。
- 3 オパール加工とは、絹、レーヨンなどのフィラメント織物に、木目や波形、雲状の模様を付ける加工である。

問46 毛皮のクリーニングに関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 毛皮のクリーニングにはドライクリーニングが適している。
- 2 毛皮の保管温度は20～25℃、湿度45～50%が最適である。
- 3 毛皮の仕上げは裏地にのみアイロンをかけ、表はブラッシングまたはグレージングマシンで毛並みを整える。

問47～問49 ドライクリーニング溶剤に関する次の記述について、正しいものには○を、誤っているものには×をそれぞれ解答用紙に記入しなさい。

問47 石油系溶剤は油脂溶解力が大きく、揮発しやすいので、短時間で洗浄、乾燥ができ、生産性が高い。

問48 石油系溶剤はテトラクロロエチレンより比重が小さいため、たたき洗い効果が小さく、衣料を傷めにくい。

問49 石油系溶剤を使用した洗たく物の乾燥が不十分であると、着用により、化学やけど（皮膚障害）が発生することがある。

問50 漂白剤に関する次の記述について、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 次亜塩素酸ナトリウムは綿、麻、絹、毛など幅広い繊維の漂白に使用できる。
- 2 次亜塩素酸ナトリウムは低温で漂白効果があるが、高温では急激な分解が起こり生地を損傷する。
- 3 過炭酸ナトリウムは40℃以下で効果を発揮し、緩やかに分解するので生地を傷めることが少ない。

問51 ランドリーに関する次の記述について、誤っているものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 ランドリー用水は、鉄分やマンガンが含まれていないことが望ましいが、無色透明であれば、生地が黄褐色になることはない。
- 2 予洗は、繊維、汚れ、糊などを膨潤させ、汚れを取りやすくするもので、水量は本洗いより多めで、温度は40℃以下にする
- 3 メタ珪酸ナトリウムは、硬水を軟化し、繊維や汚れを膨潤させ、洗たく液をアルカリ性にすることで洗剤の洗浄力を増強する。

問52 次の繊維素材とアイロン仕上げ温度の上限の組合せのうち、正しいものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

	(繊維素材)	(上限温度)
1	レーヨン	200℃
2	麻	150℃
3	アクリル	110℃

問53 次の1～3のうち、「仕上げの3条件」に含まれないものを1つ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

- 1 消毒
- 2 湿気
- 3 圧力

問54～問56 次の文章は、繊維の特徴に関する記述である。それぞれの記述が表す繊維として正しいものを下の語群から選び、その記号を解答用紙に記入しなさい。

問54 南米ペルーの高地に生息するらくだ科の動物からとれる繊維で、繊維はやや太く、光沢とぬめり感がある。冬物のセーター、オーバーコート用素材に利用される。


問55 世界最初の合成繊維である。熱に対して弱く、タバコの火やストーブなどで熔融し、穴が開く。一般衣料品よりもスポーツ衣料、下着、ストッキングが主である。

問56 一般にスパンデックスともいわれ、伸縮回復力のある弾性繊維。熱、油、薬品、紫外線に弱く、洗たくには塩素系漂白剤の使用を避けるなど、取扱いに十分注意する必要がある。

【語群】

ア：アルパカ	イ：キャメル	ウ：カシミヤ
エ：ナイロン	オ：ビニロン	カ：ポリエステル
キ：ポリプロピレン	ク：ポリウレタン	ケ：キュプラ

問57～問60 繊維製品の取扱い表示（JIS L0001:2014）とその意味に関する次の説明について、正しいものには○を、誤っているものには×をそれぞれ解答用紙に記入しなさい。

問 57		液温は、30℃を限度とし、洗たく機で通常の洗たく処理ができる。
問 58		ぬれつり干し乾燥がよい。
問 59		漂白処理はできない。
問 60		洗たく処理後のタンブル乾燥処理ができる (排気温度の上限は最高60℃)

